

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【 施策名：Ⅱ計画・設計・施工の最適化 【3】 民間技術の積極的な活用 施策12】

ソイルセメント工法の採用によるコスト縮減

工事名：平成21年度 富士山砂沢沈砂地工事

概要：ソイルセメント工法を活用した砂防えん堤

(従来) コンクリート堰堤 → (新) INSEM-SB工法による堰堤

- 効果：
- ①工事現場で発生する、土砂を使用することで残土処理(運搬・処理)を縮減できる。
 - ②砂防ソイルセメントを採用することで、工事費を295百万から232百万に縮減。
(縮減額 63百万円、縮減率 21.4%)



現場発生土砂とセメントを混合し、砂防えん堤の材料に使用



砂防ソイルセメントを使用することで、工費の縮減により事業の効率化が可能となる。